

矢板市生涯学習推進計画

〔四期計画ダイジェスト〕 2016～2020



四期計画の策定にあたって

矢板市は、市民一人ひとりが生涯にわたり主体的に学習活動に取り組み、その学習成果を生かす市民活動をつなぎ広げながら生涯学習社会を形成し、生涯学習によるまちづくりをめざした「矢板市生涯学習推進計画〔三期計画〕」を平成23年3月に策定し、生涯学習の推進に取り組んでまいりました。

この度、三期計画の5年間の推進期間が終了することから、三期計画を推進してきた中での現状と課題、人口減少などの今日的課題を踏まえ、市民の学習活動や学習の成果を生かす活動を更に拡充できる生涯学習に関する基本的な施策などを体系的に構築する「矢板市生涯学習推進計画〔四期計画〕」を策定しました。

四期計画では、主役である市民一人ひとりが学習の成果や人生経験を生かして、幸せな人生と魅力と活力あふれる地域づくりを実現することを趣旨として、基本理念を「みんなが学び みんなでつくる 魅力あふれるふるさと矢板」と設定しました。さらに、基本方針を「市民力の向上」「市民力を生かした魅力ある“ふるさと”矢板づくり」とし、基本目標として「学びの場づくりの拡充」「市民力を生かす環境づくりの整備・充実」「市民力による“まち”づくりの促進」「市民の生涯学習活動を支援するシステムづくりの強化」の4項目を掲げ、実現に向けた具体的な施策をまとめました。

特に、自信と誇りを持ち、憧れを抱いてもらえる“まち”の魅力づくりのために「ふるさと矢板の魅力の発見・創造・発信プロジェクト」と市民参画型生涯学習による“まち”づくりにかかわる推進体制を整備するために「行政の生涯学習化推進プロジェクト」をそれぞれ重点施策とし、各施策の横断的な取り組みを図ります。

矢板市は、高原山のふところに抱かれ、豊かな自然に恵まれた素晴らしい“まち”です。ふるさとの魅力を発見・発信・創造し、市民一人ひとりが幸せを実感できる人生と市民参画型生涯学習による“まち”づくりをめざし、市民の皆様と行政が協働しながら計画の推進に取り組んでまいります。

結びに、計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました矢板市生涯学習推進計画策定委員の皆様をはじめ、関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、今後の生涯学習の推進にあたりましても、一層のお力添えをお願いいたします。

平成28年3月

矢板市生涯学習推進本部長
矢板市長 遠藤 忠

矢板市生涯学習推進本部

【基本理念】 基本方針】 基本目標】 施策の方向】 施策の方策】

【基本理念】

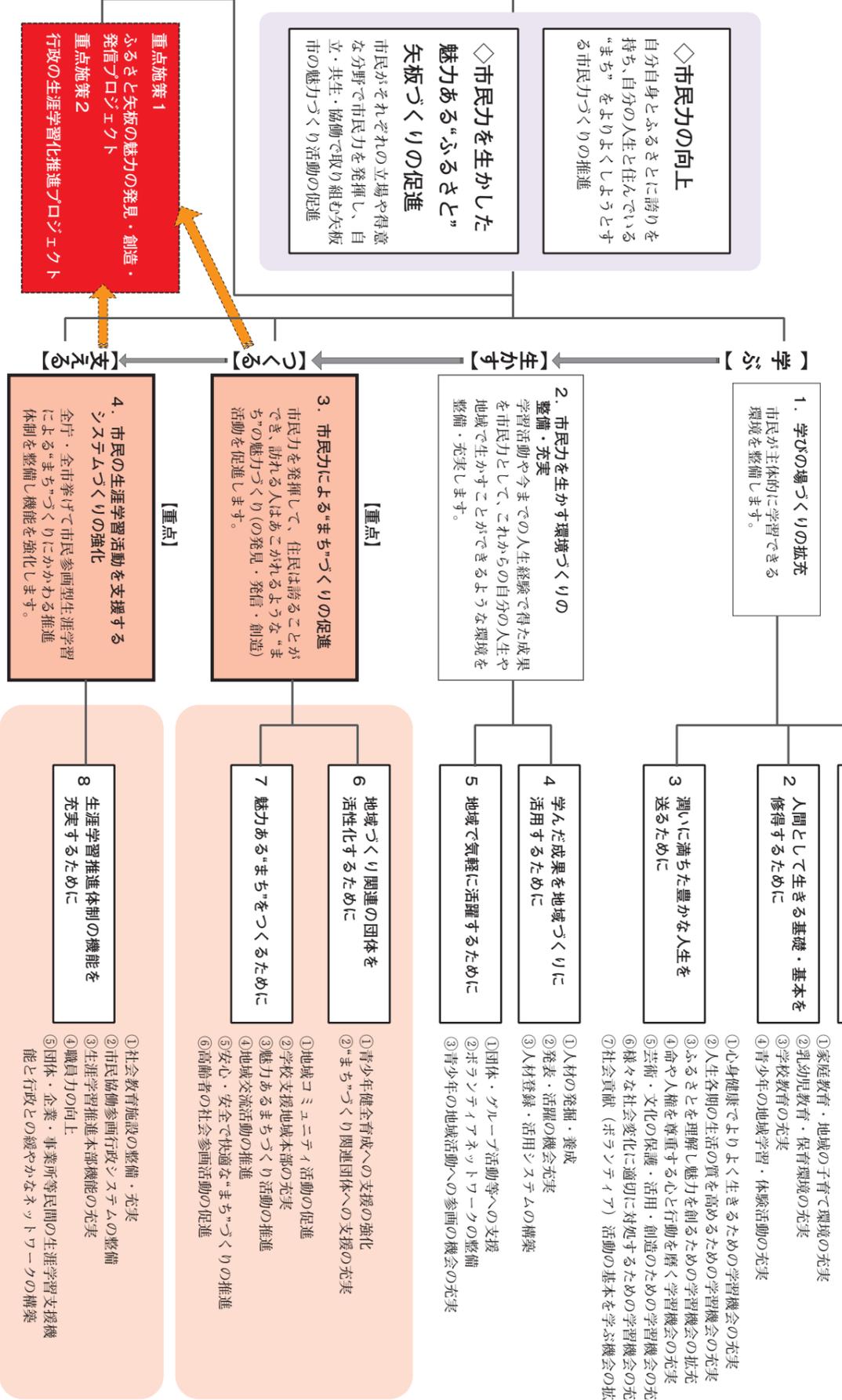
【基本方針】

【基本目標】

【施策の方向】

【施策の方策】

みんなが学び みんなでつくる 魅力あふれるふるさと矢板



計画の基本目標

2つの基本方針「市民力の向上」「市民力を生かした魅力ある“ふるさと”矢板づくりの促進」を実現するために、次の4つを基本目標として施策を展開します。

(1) 学びの場づくりの拡充【学ぶ】

市民が必要に応じて学習できるよう、学習情報の提供と相談、学習の機会を拡充します。

(2) 市民力を生かす環境づくりの整備・充実【生かす】

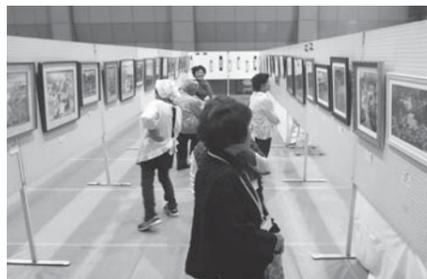
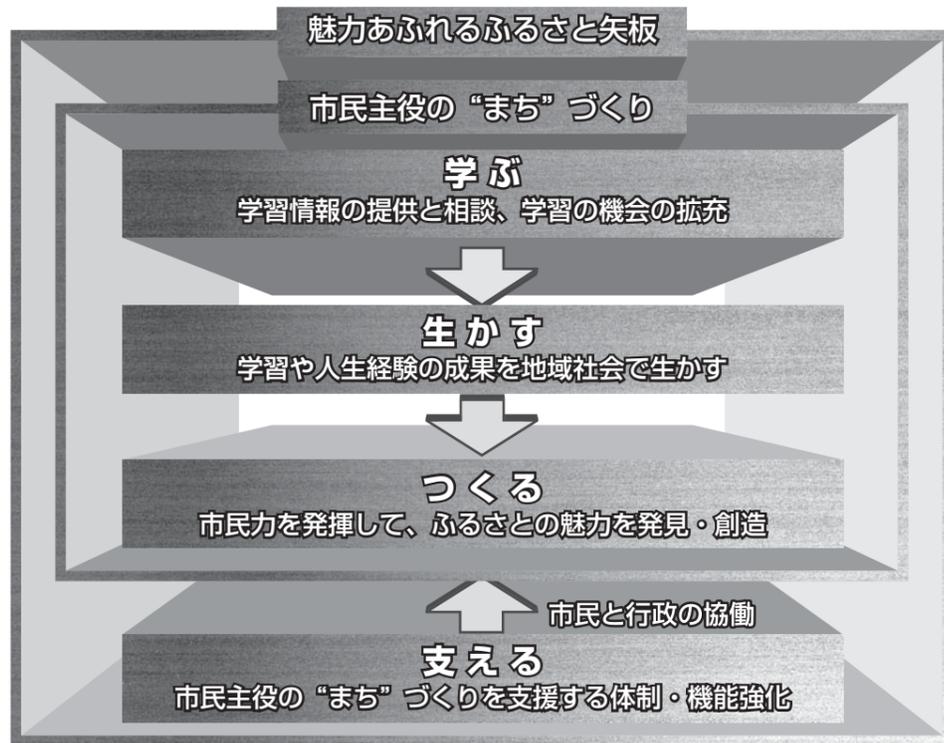
学習や人生経験での成果を地域社会で生かすことができるよう、人材活用のシステムや活動の場づくりなど市民力を実践するための環境を整備・充実します。

(3) 市民力による“まち”づくりの促進【つくる】

市民力を発揮して、市民は誇ることができ、訪れる人はあこがれるような“ふるさと”矢板の魅力の発見や創造を促進します。

(4) 市民の生涯学習活動を支援するシステムづくりの強化【支える】

全庁・全市挙げての市民主役の市民参画型生涯学習による“まち”づくりの推進体制や機能を強化します。



重点施策 1 (特に力を入れていくもの)

ふるさと矢板の魅力の発見・創造・発信プロジェクト ～「ふるさと矢板」に誇りを持ち、未来に夢を持つために～

矢板市には、ふるさとの山 高原山、水、レンゲツツジなどの豊かな自然、リンゴ、和牛、米などの特産品、木幡神社、川崎城跡などの文化財、守り継がれてきた伝統文化、豊かな人材、将来を担う子どもたちなどたくさんの宝があります。また、交通利便性の高さ、産業力の高さや市民力の高さなどこれまで市として取り組んできた強みもあります。

これらの宝もの(矢板の良さ)を発見・再発見し、矢板の強みを生かした魅力を創造することは、市民一人ひとりがふるさとに誇りを持つために大切なことです。そして、これらの魅力を市内外に発信することは、これからのふるさとに新たな希望や夢などを実現できる明るい展望が開けるといえます。「ふるさと矢板の魅力の発見・創造・発信プロジェクト」では、市民と行政が協働し、「魅力あふれるふるさと矢板」をつくるために必要とされる矢板の特性を学ぶ取り組み、人材の発掘・育成、地域の特色づくりをまとめ重点的に推進します。



施策の目標	主な施策の内容
1 地域交流活動の促進 ○◇行政と市民は、幅広い世代との地域交流活動を充実し、地域の持つ伝統文化等の伝達・伝承を行い、「ふるさと矢板」の魅力の発見に努めます。	◆地域活動の機会充実 ・心の教育推進事業、伝統文化伝承活動、保存会活動、地域伝承行事、お囃子会、ふるさと意識を高める学習機会 ◆地域交流活動への支援充実 ・各種地域活動に対する支援の充実
2 地域の人材の発掘・育成 ○◇行政と市民は、「魅力あふれるふるさと矢板」をつくっていくために、地域の人材を発掘・育成していくとともに、将来を担う青少年の健全育成に努めます。	◆人材の発掘 ・矢板・泉・片岡公民館及び生涯学習課等各課の人材情報の共有化、生涯学習情報誌「まなび」の発行、行政区長、自治公民館長との連携による人材の発掘・ジュニアリーダーズクラブ、中学生ボランティア、青少年各種団体会員の確保 ◆地域リーダーの育成 ・区長研修、自治公民館長研修、自治公民館女性リーダー研修会、民生委員児童委員研修等の育成研修の充実 ◆青少年対象学習機会の充実 ・勤労青少年ホーム各種講座、各公民館講座、社会人マナー講座等
3 地域の特色づくりの促進 ○◇行政と市民は、「魅力あふれるふるさと矢板」をつくるために、本市の良さを生かした地域の特色づくりの促進に努めるとともに情報の発信に努めます。	◆特色づくりイベントの開催 ・つつじまつり、ふるさと祭り、あんどんまつり、やいた花火大会、子ども会まつり、秋祭りを楽しく！、軽トラ市、フェスタ in YAITA、泉地域ふれあい祭り、片岡コミュニティ事業等の矢板の良さを生かしたイベントの開催 ◆空き店舗等を活用した“まち”の魅力づくり ・空き店舗対策事業支援補助金を活用した“まち”づくりの推進 ◆中心市街地活性化の推進 ◆(仮称)ふるさと矢板大祭典づくりの推進 ◆広報活動の充実 ・広報やいた・市民力かわら版・市議会だより・矢板時間配信・ホームページ・ツイッター・LINE・フェイスブック・ゆるキャラ・定例記者発表を活用した情報発信

重点施策 2 (特に力を入れていくもの)

行政の生涯学習化推進プロジェクト ～市民が主役となる“まち”づくりを実現するために～

「この家に生まれ、この学校で学び、この地域で生活をし、この時代に生きて、本当に良かった。」と実感するためには、市民一人ひとりが生涯にわたり主体的に学習活動に取り組み、その学習成果を生かす活動をつなぎながら「市民と行政が協働した生涯学習による“まち”づくり」をすすめることが必要です。

この“まち”づくりでは、市民が主役となり、自主・自立、共生、協働の精神を持って取り組むことが極めて大切です。

行政は、市民が主役となって“まち”づくりに取り組めるよう、市民の学習活動の支援など生涯学習の振興を総合行政として取り組むとともに、生涯学習推進本部の機能充実や市民と行政が協働して生涯学習による“まち”づくりをより効果的にすすめられるよう「市民協働参画行政システム」を新たに位置づけて各種事業実施に必要な生涯学習のノウハウを取り入れることを重点的に推進します。

※行政の生涯学習化／学習機会の提供、人材の育成、情報発信など生涯学習のノウハウを全庁的に取り入れる

※市民協働参画行政システム／生涯学習推進本部と関係各行政部門との関係

施策の目標	主な施策の内容
1 行政の生涯学習化の推進 ○行政は、市民参画型生涯学習による“まち”づくりの中心となる推進本部機能を充実するとともに、新たに「市民協働参画行政システム」を位置づけ、生涯学習のノウハウを取り入れ、市民と協働しながら各施策の実施を推進します。	◆生涯学習推進本部の機能充実 ・矢板市生涯学習推進本部幹事会、専門部会の充実、生涯学習研修会開催、生涯学習調査研究、矢板市生涯学習推進計画四期計画の推進 ◆市民協働参画行政システムの推進 ・市内・各施設との連携強化、市民協働参画行政システムに対する職員・市民の認識向上 ◆各課事業に関する市民参画機会等の提供 ・パブリックコメント制度活用、市民懇談会、行政編出前講座、各種説明会・研究会 ・各種計画の策定委員会、各種事業実行委員会、審議会等の公募委員導入 ◆事務事業推進のためのリーダー養成 ・視察研修会、各種研修会、各種会議 ◆市民参画事業の展開 ・農業振興、産業振興、文化振興、道路整備推進、都市計画事業、環境事業、各種イベント事業等 ◆市民、団体、企業・事業所等との連携強化 ・市民、団体、企業・事業所等との情報交換機会の充実、人材発掘・育成における協力 ・各種“まち”づくり団体活動への支援 ◆職員力の向上 ・職務知識、技能の向上、地域参画力の推進、職員力実践活動の推進、全職員広報担当の推進

